

試験概要

1. 技術試験について

(1) 出題範囲

① 露天採掘技術試験

石灰石鉱山等露天採掘鉱山において必要とされる、一般的な鉱山技術全般の知識を問います。旧試験制度における坑外保安を基本とし、坑内保安、機械保安、電気保安及び鉱害防止に関する問題です。以下にその内容を示します。ただし、出題数は目安です。

旧科目	出題範囲	出題数
坑外保安	基礎知識、露天採掘法、火薬・発破、積込・運搬、集積場、火災、作業環境、災害発生時の措置等に関すること	5問
坑内保安	支保、通気、排水、坑内火災、災害発生時の措置等に関すること	2問
機械保安	基礎知識、ポンプ、扇風機・空気圧縮機、油圧機械、ワイヤーロープ、コンベヤ、車両系鉱山機械、さく岩機等に関すること	2問
電気保安	電気通論、電気機器、開閉器・制御装置・保護装置、照明・電熱・電池、設備の保守と保安等に関すること	2問
鉱害防止	大気、水質、騒音・振動に関すること	3問

② 鉱場技術試験

石油・天然ガス鉱山において必要とされる、鉱場保安に関する一般的な技術全般の知識を問います。旧試験制度における鉱場保安係員試験を基本とした問題です。以下にその内容を示します。ただし、出題数は目安です。

旧科目	出題範囲	出題数
鉱場保安	基礎知識に関すること 掘さく、生産等に関すること (水溶性天然ガス、海洋掘さく、海洋生産含む)	14問

(2) 出題形式

① 露天採掘技術試験

四肢択一形式の問題を 14 問程度出題します。試験時間は 60 分です。

② 鉱場技術試験

四肢択一形式の問題を 14 問程度出題します。試験時間は 60 分です。

(3) 教材（テキスト、問題集等）

① 露天採掘技術試験

石灰石鉱業協会のホームページに、鉱山保安テキスト（露天採掘技術保安管理士技術試験学習用統合資料）、過去 2 年間（平成 26 年、25 年）の試験問題とその解答・解説および過去問集（旧鉱山保安技術職員試験）を公開しています。

② 鉱場技術試験

天然ガス鉱業会のホームページに、鉱山保安テキスト（鉱場）、昨年（平成 26 年）の試験問題とその解答・解説および鉱場技術保安管理士試験用過去問題集（旧鉱山保安技術職員試験）を公開しています。

2. 鉱山保安法令に関する講習について

鉱山保安法令に関する講習時間は 120 分です。法令の理解を深めるため、法令の概要やポイント等を解説するものです。

なお、本講習は、次に行われる鉱山保安法令に関する試験と直接関係はありません。

3. 鉱山保安法令に関する試験について

(1) 出題範囲

鉱山保安法令に関する基礎的な問題です。また引用している他法令や実務に必要な知識も問います。

(2) 出題形式

四肢択一形式の問題を 14 問程度出題します。試験時間は 60 分です。

(3) 教材（テキスト、問題集等）

基本的事項を問う 100 の例題と過去 2 ヶ年分の試験問題、その解答・解説および鉱山保安法令テキスト付録（条文集）で構成されており、石灰石鉱業協会および天然ガス鉱業会のホームページに公開しています。

4. 試験当日のスケジュール

試験日：平成 27 年 10 月 30 日（金）

10:30~10:50	入室可能時間
10:50	技術試験（露天採掘・鉱場）の集合時間
10:50~11:00	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
11:00~12:00	技術試験（露天採掘・鉱場） （開始後 30 分経過後、途中退室可能。試験終了 10 分前以降退室不可）
12:00~12:05	解答用紙回収
12:05~13:05	（昼休み）
13:05	鉱山保安法令に関する講習の集合時間
13:10~15:10	鉱山保安法令に関する講習（講習中の入退場不可）
15:10~15:20	（休憩）
15:20~15:30	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
15:30~16:30	鉱山保安法令に関する試験 （開始後 30 分経過後、途中退室可能。試験終了 10 分前以降退室不可）
16:30~16:35	解答用紙回収
16:35	解散